

「第8回日中韓石油技術会議」一般聴講者募集のご案内

弊センター及び中国石油学会、韓国石油管理院は、日本、中国、韓国3カ国の石油産業関係者が最新の石油関連技術を発表して相互理解を深めるとともに、各国の技術の向上を図ることを目的として、毎年、日中韓石油技術会議を開催しています。

2007年12月に第1回会議を東京で開催して以降、毎年各国の持ち回りで開催し、今年是中国・北京市にて第8回会議を下記のとおり開催いたします。弊センターはこの会議に講師を派遣いたしますが、この度、関係企業・団体の皆様からの聴講者を募集いたしますのでご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

記

- (1) 開催日：平成27年10月20日（火）～21日（水）：基調講演・技術講演
10月22日（木）：製油所視察（燕山製油所を予定）
- (2) 主催：一般財団法人石油エネルギー技術センター（JPEC）、中国石油学会（CPS）、
韓国石油管理院（K-Petro） 共催
開催担当国：中国
- (3) 開催地：中国 北京市（会場：勝利飯店）
- (4) 会議コンセプト
「地球環境保全に対応した精製技術（環境負荷物質排出削減と地球環境に優しい製品品質）及び効率的で安全、安定的な製油所操業管理技術の深化」
- (5) 講演の主要テーマ
 - ①【基調講演テーマ】各国のエネルギー政策
（石油産業の政策・概要、再生可能燃料導入政策）
 - ②【技術講演テーマ】安全かつ安定的な石油精製技術
（重質油のアップグレード・脱硫技術、新触媒開発、
SO_x・NO_x 除去技術、VOC 低減、テールガスの処理技術、
省エネ・運転効率改善、製油所セキュリティー管理）
 - ③【技術講演テーマ】燃料品質・物流管理
（ガソリン・ディーゼル品質の現状と今後、品質管理技術の進歩、R&D 成功事例）

④【技術講演テーマ】 効率的な石油精製管理技術

(計画の最適化、プロセス最適化、先進的制御、分子レベルでのプロセス開発、ITによる信頼性向上)

(6) 日本側講演

分野	講演題目
各国のエネルギー政策	日本のエネルギー政策、温暖化対策、石油政策の現状
安全かつ安定的な石油精製技術(新触媒開発)	高性能軽油サルファーフリー触媒の提案
燃料品質・物流管理 (VOC低減)	2000年以降の日本における燃料蒸発ガスに関する 이슈
安全かつ安定的な石油精製技術(製油所セキュリティ管理)	アラームマネジメントによる安全・安定運転の強化
効率的な石油精製管理技術(計画・プロセスの最適化)	LPを活用した最適生産計画の策定事例
安全かつ安定的な石油精製技術	ビッグデータ解析手法による製油所安定操業対策調査
燃料品質・物流管理	IMO硫黄分規制に関する船舶燃料油動向

(中国・韓国側講演を含めた詳細プログラムは後日発表いたします。)

(7) 費用負担

渡航の準備・費用、航空券の手配・費用及び現地滞在費等は参加者のご負担とさせていただきます。また、現地のホテル宿泊予約はご希望により代行させていただきます。なお、日中韓石油技術会議参加費は無料です。

(8) お申込み方法

別添の申込用紙により電子メールにて8月13日(木)までにお申込みください。

なお、本会議の趣旨に則り参加をお断りさせていただく場合もありますのでご了承ください。

《電子メール宛先》 ke-tazawa@pecj.or.jp

(担当) 調査情報部 田澤、岩田 (TEL: 03-5402-8502)

一般財団法人石油エネルギー技術センター
第8回日中韓石油技術会議参加申込書

【開催日時】平成27年10月20日（火）～22日（木）

【開催場所】中国・北京市（会場：勝利飯店）

《参加申込み》（8月13日（木）までをお願いします。）

貴社名・貴団体名				
ご住所				
ご所属・お役職				
お名前				
連絡先	(電話)			
	(メール)			
講演会及び視察 参加希望 (希望日時に○を 付して下さい)		10月20日	10月21日	10月22日
	午前			
	午後			
ホテル宿泊予約希望 (希望日に○を 付して下さい)	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日

(ご注意)

- (1) 航空便の予約は参加者ご自身でお願いいたします。
- (2) ホテル宿泊予約をご希望の場合、予約は開催国（中国）事務局に依頼しますので、弊センターが派遣する講師と同一のホテルになります。なお、参加者のご都合によるキャンセル等によりキャンセル料が発生した場合にはご負担をお願いいたします。

《メール宛先》 ke-tazawa@pecj.or.jp

(担当) 調査情報部 田澤、岩田 (TEL: 03-5402-8502)